

## 富山新港火力発電所石炭 1号機の運転停止について

平成25年2月1日  
北陸電力株式会社

当社は、本日（2月1日）富山新港火力発電所石炭 1号機（定格出力25万kW）の主タービクロスオーバー管からの蒸気漏洩を確認したことから、点検・補修を行うため本日18時頃に運転を停止することといたしました。

原因については現在調査中ですが、点検・補修期間は約5日間と考えております。

なお、今回の停止により供給力は23万kW低下いたしますが、電力供給に支障がない水準の予備率を確保できる見込みです。

### < 当面の需給バランス >

	2/6（変更前）	2/6（変更後）
供給力	564万kW	541万kW
最大電力	460万kW	460万kW
予備力	104万kW	81万kW
予備率	22.7%	17.7%

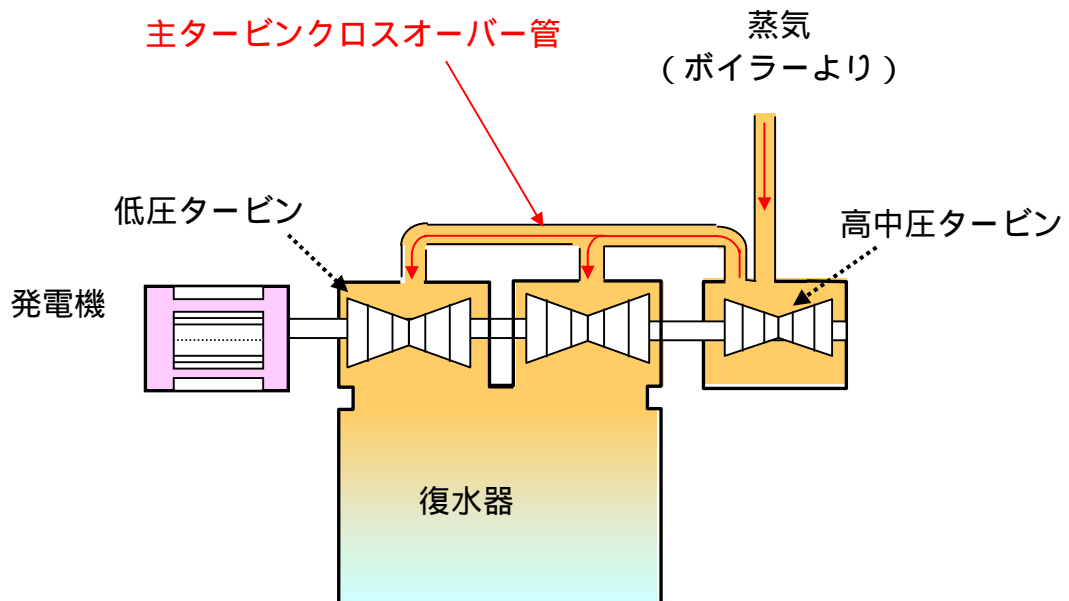
・2/4～2/6の需給バランスで予備率最小日となる2/6の想定を記載

以 上

主タービクロスオーバー管

主タービンにある中圧タービンと低圧タービンをつなぐ蒸気配管

## 【タービン 概要】



## [ 蒸気の流れ ]

ボイラーで発生した高温高圧の蒸気は中圧タービンに噴射され、その後、低圧タービンへ導かれた後に復水器で水に戻され、再びボイラーへ送られる。

## [ 主タービークロスオーバー管 ]

主タービンにある中圧タービンと低圧タービンをつなぐ配管

以上